

【表紙】

| | |
|------------|--|
| 【提出書類】 | 有価証券報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長殿 |
| 【提出日】 | 2023年8月9日提出 |
| 【計算期間】 | 第18特定期間(自 2022年11月15日至 2023年5月12日) |
| 【ファンド名】 | 三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/ 3カ月決算型) 三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/ 3カ月決算型) |
| 【発行者名】 | 三井住友D Sアセットマネジメント株式会社 |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 猿田 隆 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 |
| 【事務連絡者氏名】 | 土屋 裕子 |
| 【連絡場所】 | 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 |
| 【電話番号】 | 03-6205-1649 |
| 【縦覧に供する場所】 | 該当事項はありません。 |

| | | |
|--------|---------------------|--|
| 投資対象資産 | その他資産（投資信託証券（債券一般）） | 目論見書または信託約款において、主として投資信託証券に投資する旨の記載があるものをいいます。「投資信託証券」以下のカッコ内は投資信託証券の先の実質投資対象について記載していません。なお、組み入れる資産そのものは投資信託証券ですが、投資信託証券の先の実質投資対象は債券であり、ファンドの収益は債券市場の動向に左右されるものであるため、商品分類上の投資対象資産（収益の源泉）は「債券」となります。 |
| 決算頻度 | 年4回 | 目論見書または信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいいます。 |
| 投資対象地域 | グローバル（日本を除く） | 目論見書または信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除く世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。 |
| 投資形態 | ファンド・オブ・ファンズ | 一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。 |
| 為替ヘッジ | 為替ヘッジなし | 目論見書または信託約款において、対円での為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは対円での為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいいます。 |

商品分類表

三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり / 3カ月決算型）

三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジなし / 3カ月決算型）

| 単体型・追加型 | 投資対象地域 | 投資対象資産 (収益の源泉) |
|------------|-----------|-----------------------|
| 単体型 | 国内 | 株式 債券 |
| 追加型 | 海外 | 不動産投信 その他資産 () |
| | 内外 | 資産複合 |

(注) 当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

属性区分表

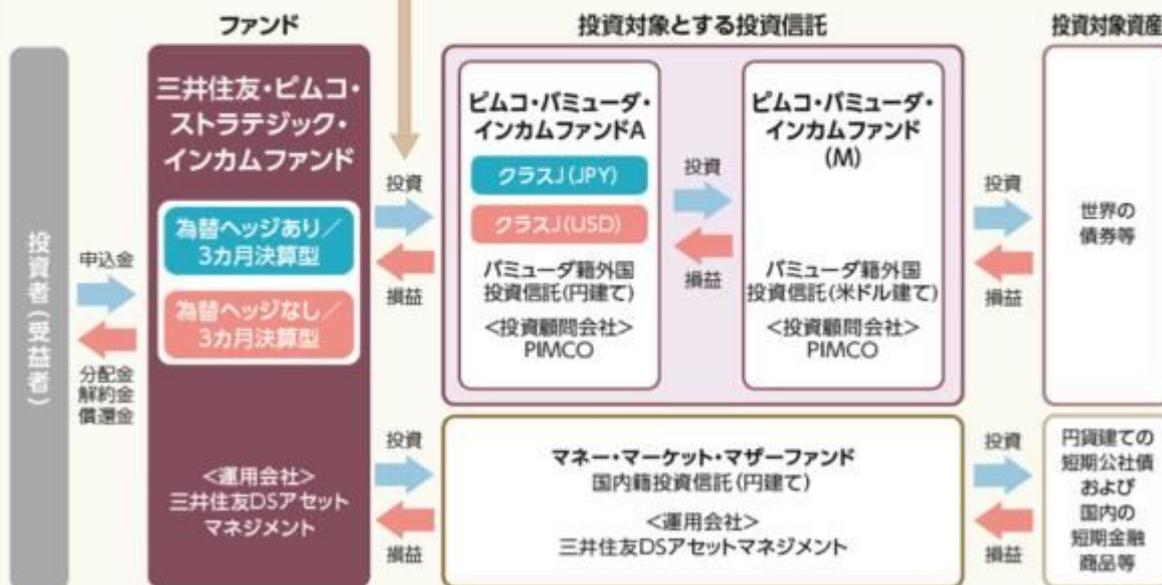
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり / 3カ月決算型）

| 投資対象資産 | 決算頻度 | 投資対象地域 | 投資形態 | 為替ヘッジ |
|-------------------------|------------|--------------------------------|-----------|-----------------------------|
| 株式 一般 大型株 中小型株 | 年1回 | グローバル (日本を除く) | | |
| | 年2回 | 日本 | | |
| | 年4回 | 北米 | | |
| 債券 一般 公債 | 年6回(隔月) | 欧州 | ファミリーファンド | あり (限定ヘッジ) |

ファンドのしくみ

■ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。

ピムコジャパンリミテッドに運用指図権限の一部を委託します。



*「ピムコ・バミューダ・インカムファンドA クラスJ(JPY)／クラスJ(USD)」の組入比率を原則として高位に保ちます。したがって、ファンドの実質的な主要投資対象は、世界の債券等となります。

為替の影響について(為替ヘッジなし)

為替ヘッジなし

円安の場合(為替差益)
基準価額にプラス円高の場合(為替差損)
基準価額にマイナス

■外貨建資産に対し、対円での為替ヘッジを行わない場合、基準価額は為替変動の影響を受けます。

〔米ドルの対円為替推移〕



(注)2013年5月末～2023年5月末
(出所) Bloombergの情報を基に委託会社作成

※グラフ・データは過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
※上記は米ドルについて記載していますが、当ファンドでは米ドル以外の通貨に実質的に投資する場合があります。

